

令和7年3月27日～令和8年3月26日

妙高戸隠連山国立公園 誕生10周年記念Year ～今年こそ 一目五山に 遇いにいく～

妙高戸隠連山国立公園は、令和7年3月27日をもって誕生から10年を迎えます。この10年の間、地域関係者の皆様とともに、ライチョウの保全やあまとみトレイルの開通など、自然を保全し、その自然を適正に利用する取組を推進してまいりました。一方でこの10年、気候変動や外来種の侵入といった自然環境の変化、またインバウンド旅行者の増加など、当国立公園にも様々な変化があったと感じています。

妙高戸隠連山国立公園は、新潟県糸魚川市・妙高市、長野県長野市・小谷村・信濃町・飯綱町に位置しています。しかし、そこに住む方の中で「自分の故郷には国立公園があるんだ！」ということを知っている方は、実はあまり多くないかもしれません。そこで誕生10周年Yearとなる令和7年3月27日～令和8年3月26日の間にこそ、地域のたくさんの方に当国立公園に足を運んでいただきたく、「今年こそ一目五山に遇いに行く」を記念年間のテーマに据えました。国立公園に関する観光協会やガイド団体等が様々な行事を行いますので、是非足をお運びいただき、故郷にある妙高戸隠連山国立公園の魅力を知っていただければ幸いです。

今後も様々な変化があるとは思いますが、先人が守ってきた妙高戸隠連山国立公園の豊かな自然を未来の子どもたちに引き継いでいくため、保全と適正な利用を今後も推進してまいります。



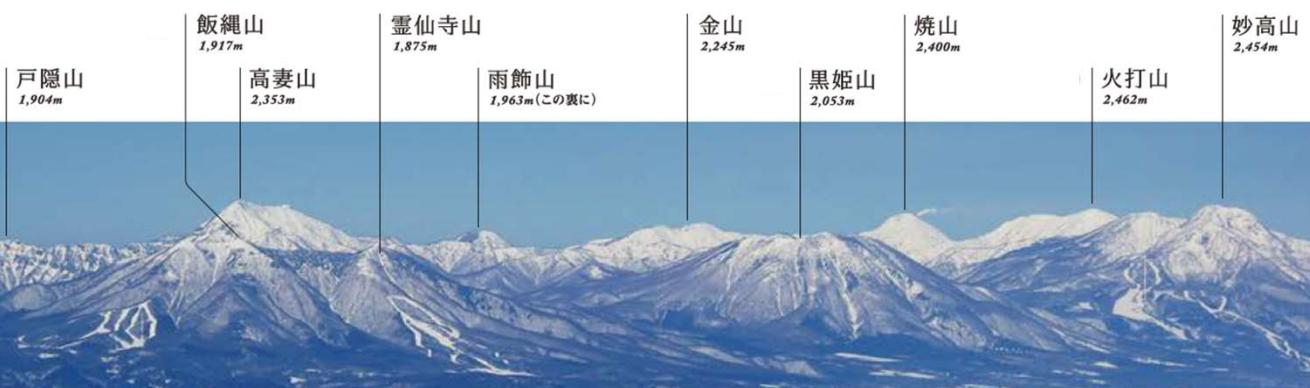
イベント情報は、妙高戸隠連山国立公園連絡協議会のHPに随時掲載していくので、ご覧ください。

環境省 信越自然環境事務所



妙高戸隠連山国立公園のシンボルマークをより多くの方に知っていただくため、10周年特別仕様としてリメイクしたものを、10周年記念ロゴマークとして作成しました。

「10th anniversary」の上には、本国立公園の特徴の一つである、火山・非火山の山並みが、10の部分にはかつてナウマンゾウや古代人が住んでいたと考えられている野尻湖が描かれています。（山並みは左から、戸隠山・飯綱山・高妻山・靈仙寺山・雨飾山・金山・黒姫山・焼山・火打山・妙高山）



妙高戸隠連山国立公園 10年間の歩み

平成27年3月27日
日本で32番目の国立公園として誕生



- ・妙高戸隠連山国立公園連絡協議会を設立
- ・「大自然で楽しみたいこと 妙高戸隠連山国立公園」作成



- ・協議会のHP、facebook 開設
- ・「良好な景観づくりの手引き」を作成



ホームページ

facebook



- ・指定5周年記念イベント(写真投稿キャンペーン)を実施
- ・火打山と妙高山域で入域料の導入



大賞作品



- ・「妙高高原ビターセンター」オープン
- ・「妙高戸隠連山国立公園管理運営計画」の策定
- ・「妙高連峰登山道保全管理運営計画」の策定



令和7年3月27日 誕生10周年!

- ・「妙高戸隠連山国立公園ストーリー集」作成
- ・「国立公園への第一歩」作成

10th anniversary



(年度)

平成26

平成27

平成28

平成29

平成30

令和元

令和2

令和3

令和4

令和5

令和6

- ・シンボルマークを決定
- ・指定記念イベントを色々実施
- ・「山登りマップ」を作成



- ・「一目五山32選発掘フォトコンテスト」開催
- ・「火打やまナビ」の運用スタート



- ・「サイン統一デザイン基準」を策定
- ・「妙高戸隠連山国立公園森遊び!2Daysフェア」(H30から2ヶ年)



- ・「あまとみトレイル」が一部開通
- ・当公園版オフィシャルパートナーシップ制度開始(R6度末現在、4社)



オフィシャルパートナー企業による動画作成

- ・「指定植物リスト」の改訂
- ・協議会のYouTubeチャンネル 開設



採取禁止である「指定植物」は、約650種

YouTube

未来へ…